

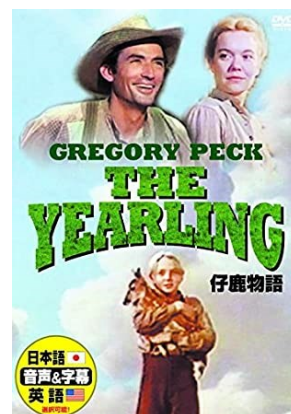
BACH 名作映画鑑賞会 上映日時 9月 17日 (土) 午後2時

映画 小鹿物語 (1946年製作/アメリカ 128分)

監督 クラレンス・ブラウン

原作者 マージョリー・キーナン・ローリングス

音楽監修 ハーバート・ストサート

出演者 グレゴリー・ペック、ジェーン・ワイマン、
クロード・ジャーマン・Jr.

アメリカの女流作家、マージョリー・キーナン・ローリングスの長編小説で The Yearling「ザ・イアリング」(一年子)が原作。少年時代から大人へと移行する時期の子供が、鮮やかな自然環境の描写とともに、生き生きと描かれて感動をよぶ作品でありピュリッツァー賞を受賞している。映画はアカデミー賞の撮影賞、美術賞、子役賞を受賞している。

ストーリー

自然豊かなフロリダ州の小島に住むバックスター家。1人息子の少年ジョディは父親ペニーと母親オリと暮らしていた

ジョディは自然に囲まれて周りには鳥や動物が大好きだった。

ペットが欲しいと言うが母は許さない。母はこれまで4人の子供を産んだが、ジョディ以外は約2歳程度で他界していた。

それで母は明るさをなくし、すべてに慎重になっていた。飼っていた子牛が熊に殺された。熊退治に父とジョディは狩猟犬と出かける。熊との追跡シーンは見事です。肝心なところで銃は暴発して、熊を逃がし、狩猟犬が一頭負傷する。

ある日、父親が狩猟中にガラガラヘビに噛まれ、とっさに付近にいた雌鹿を殺し、肝臓で毒を吸い出した。雌鹿に連れ添っていた子鹿を、ジョディは飼いたいと言うと、父は許してくれる。

ジョディはフラッグと寝床を一緒にするほど可愛がるが、成長するにしたがってフラッグは作物を食い荒らすようになる……